

鉱山保安に係る当部の取り組み

令和 6 年 6 月 6 日
九州産業保安監督部

令和 6 年度の鉱山保安に係る当部の取り組み

<目 次>

1. 監督指導の基本的な考え(14次災害防止計画)
2. 災害撲滅のための目標
3. 立入検査
4. 鉱山保安マネジメントシステム活動への支援
5. その他

1. 監督指導の基本的な考え

令和6年度は、第14次鉱業労働災害防止計画（計画期間：令和5年度から令和9年度までの5年間）の2年目であり、当部は本計画の主旨を踏まえ、次の基本的な考えのもとに監督指導に取り組む。

<基本的な考え>

- ① 効果的・効率的な立入検査の実施による鉱山保安法令の遵守徹底
- ② 「鉱山保安マネジメントシステム」の活動の支援による保安レベルの向上
- ③ 「災害等保安情報の提供」及び「九州地方鉱山保安表彰」等を通じた保安意識の高揚
- ④ 「鉱業関係団体との連携」による中小零細鉱山における保安レベルの底上げ

2. 災害撲滅のための目標

鉱山災害の撲滅を最終目標とするが、令和6年（暦年）の当部の災害目標は次のとおりとする。

<第14次鉱業労働災害防止計画の目標> 令和5年度～令和9年度

（全国） ◆計画期間5カ年目標◆

- 指標1. 毎年の死亡者 0名
- 指標2. 罹災者（全体）度数率 0.7以下
- 指標3. 罹災者（重傷）度数率 0.5以下

（九州） ◆計画期間5カ年目標◆

- 指標1. 毎年の死亡者 0名
- 指標2. 罹災者（全体）5名以下
- 指標3. 罹災者（重傷）4名以下

◆令和6年の目標◆

- 死亡者 0名
- 罹災者（全体）1名以下
- 罹災者（重傷）1名以下

3. 立入検査の実施

計画的に次の立入検査を行うとともに、災害や地震等の自然災害発生時は、迅速かつ的確に情報収集を行い、特別検査等により根本的な原因究明及び再発防止を図る。

◆保安検査◆

稼行鉱山を対象に、自主保安体制や保安規程及び鉱業上使用する工作物等の技術基準の遵守状況を確認する検査を実施し、鉱山保安法令の遵守徹底を図る。

検査重点項目（令和6年度）
運搬装置による災害防止

- (a) 車両系鉱山機械又は自動車
(鉱山道路や重機道の復員や傾斜状況の確認も含む)
- (b) ベルトコンベア

◆鉱害等検査、その他検査◆

廃水の採水・分析、作業環境の粉じん濃度測定等を計画的に実施し、各基準の遵守状況を確認する。なお、必要に応じて、その他検査を実施し、施設の保守管理状況等を確認する。

4. 鉱山保安マネジメントシステム活動への支援

鉱山保安マネジメントシステムの活動について、次のとおり助言、支援を行い、保安水準の向上を図る。

◆リスクアセスメント（現況調査）への支援◆

鉱山のリスクアセスメントの充実を目指す

- ・施業案変更時等における現況調査の実施状況を、保安検査等において確認する。
- ・鉱山の理解度向上のため、鉱山の状況に応じた助言を行う。

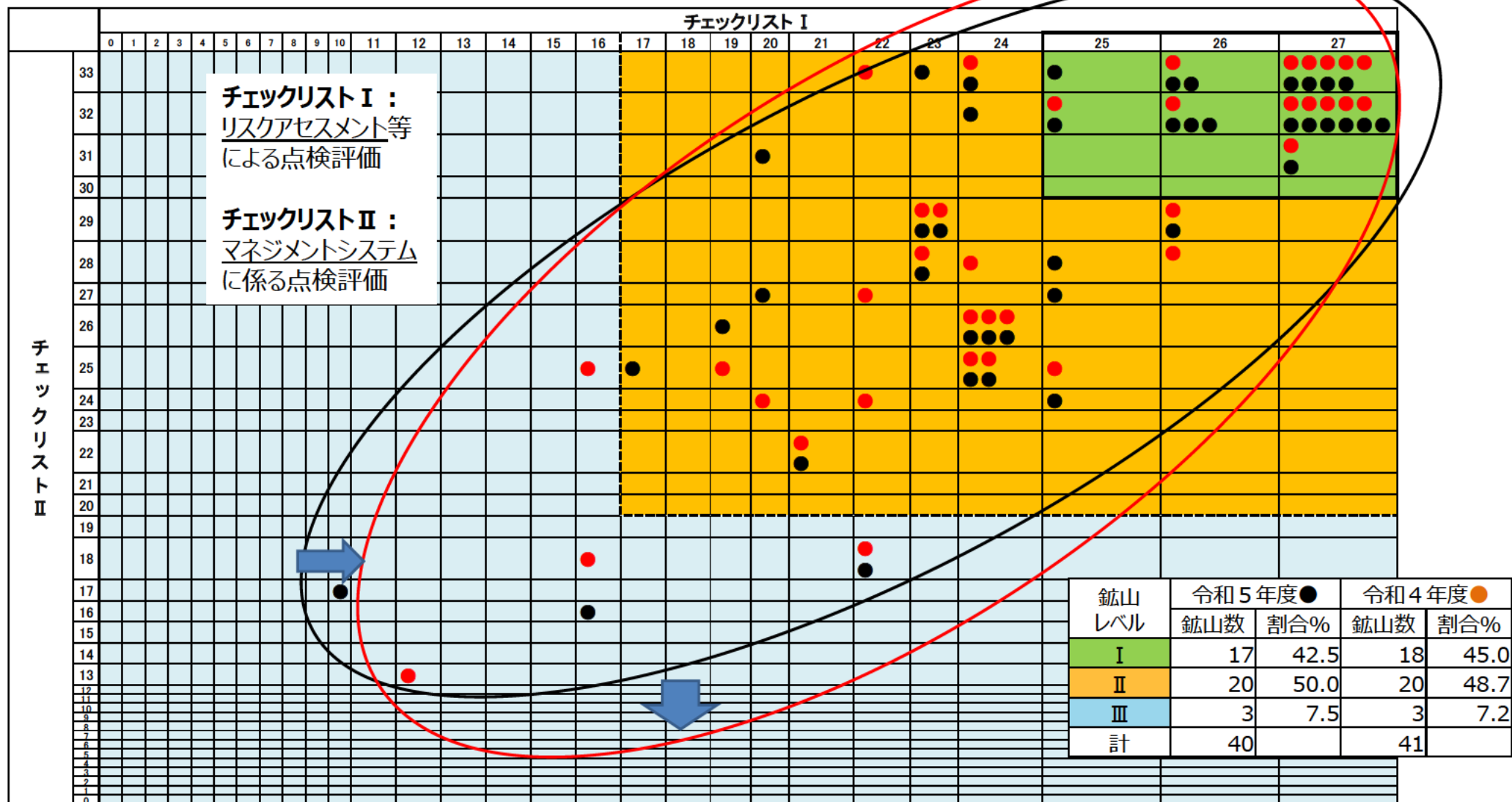
◆マネジメントシステム活動への支援◆

鉱山保安マネジメントシステムの自己評価結果を踏まえ、鉱山の理解度向上を目指し、地区保安対策協議会やメールマガジン、保安検査等を通じて助言等を行い、継続的な保安水準の向上を図る。

(参考) 令和5年度 鉱山保安マネジメントシステムの推進

- 当部では、検査時等の機会を通じ、鉱山保安マネジメントシステムの推進を図ってきたところ。
- 令和5年度のアンケートの結果、令和4年度に比べ大きな差はみられない。

令和4年度・令和5年度鉱山分布図



5. その他

◆広報◆

- ・令和6年度の当部の取り組みの概要、保安統括者会議、鉦山保安表彰、全国鉦山保安週間及び地方鉦山保安協議会等について、ホームページ、メールマガジン、ツイッター、プレス発表により広報を行う。
- ・災害月報の電子申請のほか、保安ネットの活用推進の情報提供を行う。
- ・災害等情報の水平展開を実施するとともに、鉦山への調査、アンケート等を行い必要に応じて情報提供を行う。

◆関係団体と連絡を密にし、次の取り組みを行う◆

- ・九州地方鉦山保安表彰
- ・全国鉦山保安週間（7月1日～7日）における保安ポスターの鉦山、関係団体への配布、保安標語表彰及び保安講話
- ・関係団体及び地区保安対策協議会に対する保安に関する情報の提供及び地域単位での情報交換の促進による中小零細規模鉦山の保安レベルの向上

その他の取組 「鉱山保安表彰」 （全国） 令和5年度

- 令和5年10月3日、全国鉱山保安表彰受賞者（5鉱山、保安従事者18名、保安功労・貢献者1名、特別功労・貢献者1鉱山）を表彰。
- このうち、九州からは「鉱山の部」において1鉱山、「保安従事者の部」において2名が受賞。

九州管内からの受賞

（1）鉱山の部（1鉱山）

宇部苅田鉱山（福岡県 石灰石）

（2）保安従事者の部（2名）（順不同・敬称略）

- ①植木 善也（新津久見鉱山：大分県 石灰石）
- ②森川 明智（香春鉱山：福岡県 石灰石）



受賞者写真

HPで公開中

https://www.safety-kyushu.meti.go.jp/kouzan/hyoushou/R5zenkoku_komento.pdf

その他の取組 「鉱山保安表彰」 （九州） 令和5年度

- 令和5年6月29日、九州鉱山保安表彰受賞者（3鉱山、保安責任者1名、保安従事者7名、保安功労・貢献者1団体）を表彰。

（1）鉱山の部（3鉱山）

入来カオリン鉱山（鹿児島県 非金属）

香春鉱山（福岡県 石灰石）

佐土原鉱山（宮崎県 天然ガス）

（2）保安責任者の部（1名）（敬称略）

柴田 眞（東裕四浦鉱山：大分県 非金属）

（3）保安従事者の部（7名）（順不同・敬称略）

石松 利広（船尾鉱山：福岡県 石灰石）

稲葉 伸二（戸高鉱山：大分県 石灰石）

龍川 克彦（新津久見鉱山：大分県 石灰石）

徳永 宏朗（香春鉱山：福岡県 石灰石）

林 康崇（船尾鉱山：福岡県 石灰石）

松村 浩一（船尾鉱山：福岡県 石灰石）

的場 和則（戸高四浦鉱山：大分県 石灰石）

（4）保安功労・貢献者の部（1団体）

菱刈鉱山 菱刈鉱山救護隊



表彰式

H Pで公開中

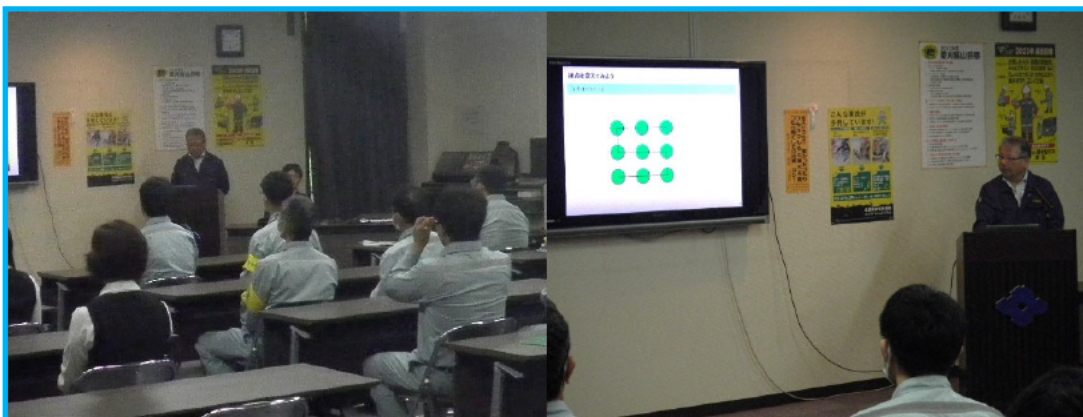
<https://www.safety-kyushu.meti.go.jp/kouzan/hyoushou/R5hyoushoukomento.pdf>

その他の取組 「鉱山保安週間」(全国・九州) 令和5年度

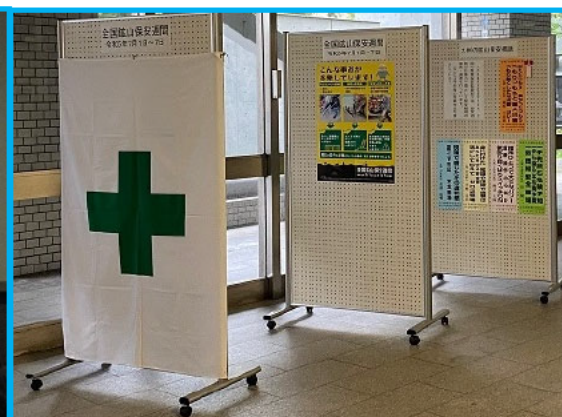
- 全国鉱山保安週間は、「国民安全の日(7月1日)」に併せ、鉱山における自主保安活動を推進し、保安意識の高揚を図るとともに、広く国民の間に鉱山保安に関する認識及び理解を深め、鉱山災害及び鉱害の防止に資することを目的に、昭和25年度から毎年実施。
- 毎年経済産業省 本省 鉱山・火薬類監理官付で策定する「実施事項」(どういう点に注意・啓発すべきか等まとめた項目集)を各監督部を通じて、各鉱山事業者へ送付し、それに基づき事業所は周知啓発のため、講演会やポスター配布・展示、標語の選考・掲示等を実施。

＜令和5年度当部実施事項＞

1. 監督部長からのメッセージをホームページ・メルマガで配信
 2. 保安週間実施要綱及びポスターを各鉱山に配布
 3. 鉱山保安週間に合同庁舎本館1階ロビーにて保安標語の短冊や保安ポスター等の掲示
 4. 保安標語の募集、審査、表彰、入選標語の短冊を印刷・配布
 5. 保安標語の表彰にあわせて当部の保安講話を実施
- 表彰鉱山(4鉱山): 宇部苅田鉱山、戸高鉱山、香春鉱山、菱刈鉱山(順不同)



表彰時の保安講話



合同庁舎ロビーでの
保安標語の掲示



保安ポスター

その他の取組 「鉱山保安標語」(九州) 令和5年度

- 当部管内で18鉱山166作品の応募があり、選考会において厳正に審査した結果、特選1作品、入選4作品を選出。
- 全国鉱山保安週間に合わせて、当部長他職員が鉱山に赴き、表彰状を授与。協賛の石灰石鉱業協会九州事務所および九州地方鉱山会から副賞を贈呈。

特選

- 伝えつつも 解かったつもり つもりつもと重大災害 つもり無くして
0 災害 ヨシ！

菱刈鉱山 新原 圭市郎

入選

- 一手先読む危険予知 一歩も譲るな危険作業 一致団結安全職場

宇部苅田鉱山 谷 健二

- 指先ひとつで大きなパワー 重機操作の心掛け 気配り目くばりスイッチON

宇部苅田鉱山 梶見 大陸

- 身に付けた 知識や技術や経験は あなたを守る安全帯 活かして伝えて
ゼロ災職場

香春鉱山 平野 栄治

- 現場で感じたその違和感 逃さず対応 安全職場

戸高鉱山 喜讀 優輔

※敬称略・入選作は順不同

